

# トリプルK + I

～デュオからピアノ四重奏まで～



**Kondo** (Viola)

近藤聡  
ヴィオラ



**Kano** (Cello)

嘉納雅彦  
チェロ



**Kobayashi** (Piano)

小林倫子  
ピアノ



**Ito** (Violin)

伊藤康恵  
ヴァイオリン

2016年 **11/20**(日)

開場13時半 開演14時

**あづみ野コンサートホール**

全席自由 **2,000円**

チケットお申込み・お問い合わせ

あづみ野コンサートホール

電話 0263-82-6419

トリプルk + I 実行委員会

granderadicepfvn@gmail.com



## PROGRAM

ブラームス：ハンガリーダンス 第6番  
(ピアノ四重奏)

フォーレ：シチリアーナ  
(チェロ&ピアノ)

ヘンデル：パッサカリア  
(ヴァイオリン&ヴィオラ)

サン・サーンス：序奏とロンドカプリチオーソ  
(ヴァイオリン&ピアノ)

音喜楽ボーイズ：スペシャルメドレー  
(ヴィオラ&チェロ)

フォーレ：ピアノ四重奏 第1番



Wiener Musikverein

**主催：トリプルK+I 実行委員会**

協賛：あづみ野コンサートホール

クラシックレコード・エテルナトレーディング

クレモナーゼ ヴァイオリン弦楽器工房

## ウィーン楽友協会ホールでの共演をきっかけに結成

### 近藤聡 ヴィオラ *Satoshi Kondo Viola*



大阪府堺市出身。4歳からヴァイオリン18歳からヴィオラを始める。大阪教育大学教育学部附属高等学校を経て信州大学理学部数学科卒業。現在駿台提携予備校数学科講師。高校時代までは吹奏楽部の指揮者兼トランペッター、大学入学後信州大学交響楽団に入団、3年次には依頼演奏でのコンサートマスター、その後は学生指揮者を3期に渡り歴任した。卒業後もエキストラやトレーナーとして後進の指導にあたっている。エルシステマの考えに賛同し2014年にはセブ島に10日間滞在、数多くの子供たちに音楽を届ける。2015年にはFM長野、2016年にはFMとうみに出演。また地元の高校の文化祭や義務教育の文化事業などにも呼ばれ、数学と音楽について数多くの講演もこなしている。嘉納雅彦と1993年に結成した「音喜楽ボーイズ」での活動は国内のみならずスイス、オーストリア等海外にも渡り、人気を博している。

### 嘉納雅彦 チェロ *Masahiko Kano Cello*



長野県松本市出身。5歳よりスズキ・メソードで水島隆郎氏の元、チェロを始める。16歳の時松本深志高校音楽部、吹奏楽部にてコントラバスを始める。17歳で松本交響楽団に入団、そこで近藤聡と運命の出会いが生まれ「音喜楽ボーイズ」が結成される。以降音喜楽ボーイズとして全国各地から演奏依頼を受け、その演奏と絶妙のトークで観客を爆笑の渦に巻き込む。その活動はステージ、ジャンルを選ぶことなく、北アルプス「燕岳」スイス「ルツェルン市庁舎前広場」そして本年は「第30回国宝松本城フェスティバル」のメインステージにて氷点下の中のパフォーマンスで観客を魅了した。実家の音響技師としての仕事をしながらチェロ、コントラバス奏者として各地のオーケストラに客演、また国際スズキメソード音楽院にて豊田耕児氏指導の弦楽合奏に20年間客演し薫陶を受ける。チェロをルドヴィート・カンタ氏に師事。

### 小林倫子 ピアノ *Noriko Kobayashi Piano*



長野県松本市出身。3歳よりヤマハ音楽教室にてピアノを始める。9歳よりスズキ・メソードにて故片岡ハルコ氏に師事。松本深志高校を卒業後、某国立大学教育学部音楽科へ入学するも、医師への道を志し中退。昭和大学医学部へ進学後、大学の管弦楽団にてクラリネットやヴィオラに親しみ室内楽に興味を持つ。1996年軽井沢ミュージック・サマースクールに参加し、室内楽をマインハルト・プリンツ氏に師事。これまでにピアノを海鋒淳子、臼井文代、ヴィオラを田熊葉子、伊藤康恵の各氏に師事。信州大学大学院修了。医学博士。消化器病学会・消化器内視鏡学会専門医。現在内科医として地域医療に従事する傍ら、音楽活動も積極的に行っている。2015年には今回のメンバーと共にウィーン楽友協会でのオーケストラ公演に参加した。

### 伊藤康恵 ヴァイオリン *Yasue Ito Violin*



神奈川県藤沢市出身。3歳よりヴァイオリンを始め、加藤潔、加藤幸子の各氏に師事。イタリア・シエナのギジアーナ音楽院にてヴァイオリン、室内楽をウト・ウギ、リッカルド・ブレンゴラの各氏に師事、ディプロマおよび奨学金を授与される。その後、ローマにてリッカルド・ブレンゴラ氏に師事し、イタリアおよびアイルランドで音楽会を行う。2002年ミラノ・G・ヴェルディ国立音楽院を修了後、演奏家のための特別講習会に合格し、ディプロマおよび奨学金を授与される。ローマ・オーケストラ・ジョバニーレ、トリオ・スタルテリの一員としてレコーディングに参加、ヨーロッパ各地での音楽祭に参加。同時期、ローマ芸術院にて作曲をアントニオ・ダント氏に師事。帰国後、演奏活動のかたわら後進の指導にあたる。